

幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 News【第3号】

平成 15 年 10 月 14 日、第3回幾春別川ふるさとの川づくり懇談会 を開催しました。



▲第3回幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会の様子

第 3 回「幾春別川ふるさとの川づくり懇談会」を以下のとおり開催しました。

・ 日時:平成 15 年 10 月 14 日(火)
14:00~16:00

・ 場所:岩見沢コミュニティプラザ
多目的ホールA

当日は委員 12 名が出席されました。

第 3 回懇談会は、まずはじめに中村座長から平成 15 年の台風 10 号の被害やダムの効果について紹介がありました。

その後、「治水」と「親水・河川利用」について、事務局から説明や事例紹介があり、委員による意見交換が行われました。

「治水」と「親水・河川利用」についての意見交換のなかで、水質対策などについても意見が出されました。

平成 15 年 10 号台風について



▲ 台風 10 号による被害状況
(沙流川 富川地区/河口より 4.0k)
日高地方を中心に、甚大な被害をもたらした台風 10 号は、計画を大幅に上回る洪水でした。二風谷ダムでは計画を上回る洪水調節を行った結果、水位で 1m の低減効果を発揮し、門別町、平取町では破堤、溢水から免れました。

幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 委員

氏 名	所 属
赤間 由美 (副座長)	岩見沢市立メープル小学校 校長
岩館 正宣	空知森林管理署 治山課長
嵯峨 義輝	幾春別川をよくする市民の会 会長
高篠 和憲	三笠市森林組合長
奈良 健二	空知管内商工会連合会 会長
深田 倫男	岩見沢市教育委員会 教育部長
宝沢 康晴	FM はまなす JAPAN 放送局 次長
眞野 弘	北海土地改良区 理事長
峯 泰教	岩見沢青年会議所 道央ブロック塾長
黒田 憲治	三笠市 建設管理課長
菅原 重徳	北村 建設課長
吉田 攻司	岩見沢市 建設管理課長
増田 浩泰	札幌土木現業所 岩見沢出張所長
中村 英二 (座長)	岩見沢河川事務所長
新目 竜一	幾春別川ダム建設事業所長
高長根 正光	桂沢ダム管理所長

(五十音順)

次に懇談会での主な意見を紹介します。

治水について

■治水の必要性・方策について

- ・ 台風10号によって、治水は大事だと改めて認識した。
- ・ 台風10号の規模の雨が降ると、これまで実施した治水事業が絶対大丈夫とは言えないのではないか。
- ・ 遊水地等も含めて、大雨が降っても安心できる治水をしてもらえればありがたい。

■河畔林について

- ・ 樹木を残すことは、環境面と治水面の両方を両立しなければならないので非常に難しい。
- ・ 河畔林が流速を弱める効果もあると思う。
- ・ 都市の中では住民の環境に対する意識の高まりから樹木伐採は難しいのではないか。

■ダムのある方について

- ・ 「緑のダム」という話があるが、それぞれの地域によって地勢も異なり、やはりダムは必要だと思う。
- ・ 外国ではダム不要論もあるが、日本のように狭い土地で急傾斜があり雨水がすぐに流出するところではダムは必要だと思う。
- ・ 治水が第一という考え方はわかるが、それが全てではなく、川のメカニズムに反しない整備ができれば、遊水地などを整備してダムは建設しなくてもよいと思う。

■治水に関するPR・周知

- ・ 行政は治水に関する努力をもっと世間にPRしてほしい。
- ・ 子供や若い世代に洪水の怖さや治水について理解してもらったうえで川の整備やつき合い方を進めていくべき。

■環境や利水との整合・地域性

- ・ 治水一辺倒でコンクリートだらけの川にならないような治水を考えていきたい。

- ・ 地域で歴史を含めて特色のある公共事業整備が必要である。

親水・河川利用について

- ・ 幾春別川流域は、河川利用等の活動に関して、うまく連携できていると思う。
- ・ 川に少し手を加えて、利用できるような空間をこれからもつくっていただきたい。

ダムに関する質問・提案等

- ・ ダムによる経済効果を教えてほしい。
- ・ 桂沢ダムの歴史は、治水だけでなく流域の水利用の歴史でもある。
- ・ 新しいダムでは上層の澄んだ水を下流に放流するなどの工夫をしてほしい。

その他の意見

- ・ 河床に大きな砂利を敷くか、水衝部を蛇籠等で保護する等の工法で、水の濁りを緩和できないか。
- ・ 水温を高める方策や、水温が上がった場合の効果等について知りたい。

事務局からのお知らせ

第4回の「懇談会」は公開で行い、どなたでも傍聴できます。開催日が決まりましたら、以下の場所に開催案内を提示します。

- ・ 三笠市、岩見沢市、北村、石狩川開発建設部、岩見沢河川事務所の掲示板
是非、ご来場ください。

ご意見やお問い合わせは、下記事務局
石狩川開発建設部 岩見沢河川事務所
〒068-0007 岩見沢市7条9丁目
TEL 0126(23)9555
FAX 0126(25)1697
まで、お気軽にお寄せください。